

川崎みなとアクアスロン・エキデン i n 東扇島

ランオペレーションマニュアル

TD : 吉川成光

第 1 回川崎みなとアクアスロン・エキデン i n 東扇島の競技運営お引き受けいただきありがとうございます。
選手参加案内と併せて、必ず事前に内容をご確認下さいますようお願いいたします。

■ 集合場所/集合時間

- ✓ 大会前日 10月6日(土) 集合時間:13:00 集合場所:大会本部前
- ✓ 大会当日 10月7日(日) 集合時間:6:00 集合場所:大会本部前

※遅れる場合や急用で参加出来なくなった場合は必ず連絡をお願いします。

川崎市トライアスロン協会 理事長 (TD) : 吉川 080-1250-5845

川崎市トライアスロン協会 理事 (TL) : 松村 090-4202-2505

川崎市トライアスロン協会 理事(事務局) : 加藤 080-5512-5662

■ ラン競技 タイムスケジュール

駐車場オープン	7:15
選手受付	7:45~8:45
開会式	8:45-9:00

競技

カテゴリ	スタート	ランスタート(先頭)	ランフィニッシュ(最終)
小学生 4~6年 個人の部	9:15	9:18	
小学生 1~3年 個人の部	9:25	9:28	
中学生 個人の部	9:45	9:48	
一般 個人の部	10:05	10:08	
ひとりで駅伝の部	10:30	10:37	
駅伝の部	10:31	10:38	
表彰式(第1回) 小・中学生 一般個人の部	10:35		
競技終了	12:30		
※表彰式(第2回)・閉会式 駅伝の部 ひとりで駅伝の部		13:00	

■ TO 一覧/担当エリア

名前	ポジション	担当・役割	備考・備品
陣川 学士	チーフ 移動	先導、最後尾	自転車、ヘルメット
榊 幸喜	移動	先導、最後尾	自転車、ヘルメット
柳 志延	R1、R2	周回チェック	配布用の輪ゴム
竹内 史	R3、(R4)	各折り返し	
鎌下 優一	R5⇒R9	周回分岐	
三井 はるみ	R9⇒R6、R7、R8	周回分岐	フィニッシュ誘導

■ 共通事項

コース設営

前日にコース確認及びコーン撒きを実施

当日の朝、会場設営図に従ってラン担当 TO にて設営を行う

設営指揮) ランチーフ 陣川 学士

業務担当

各 TO は主担当の業務を行う

各ポイントの近隣 TO の業務を把握し、緊急時等にサポートできるように準備しておくこと

- 1) 計測はアンクルバンドでおこないます。個人の周回確認は自己責任で行うよう回答してください。
周回(LAP タイム)の計測は行いません
- 2) DNF(リタイア時)は、レースナンバーと氏名を確認しアンクルバンドを回収する。パートチーフより HR
に無線もしくは携帯でレースナンバーをリタイア理由と共に報告し、のちにアンクルバンドを返却する。
- 3) JTU 競技規則及び、大会ローカルルールに従い競技する。
- 4) 駅伝のリレーチーム(3名)の出場者が事情により、人数が不足(1名あるいは2名が出場不可)
する場合、チームで出場者可能な選手による代走を認めます。この場合は受付時に事前申告が必要
です。

■ スタッフ配置ポイント図



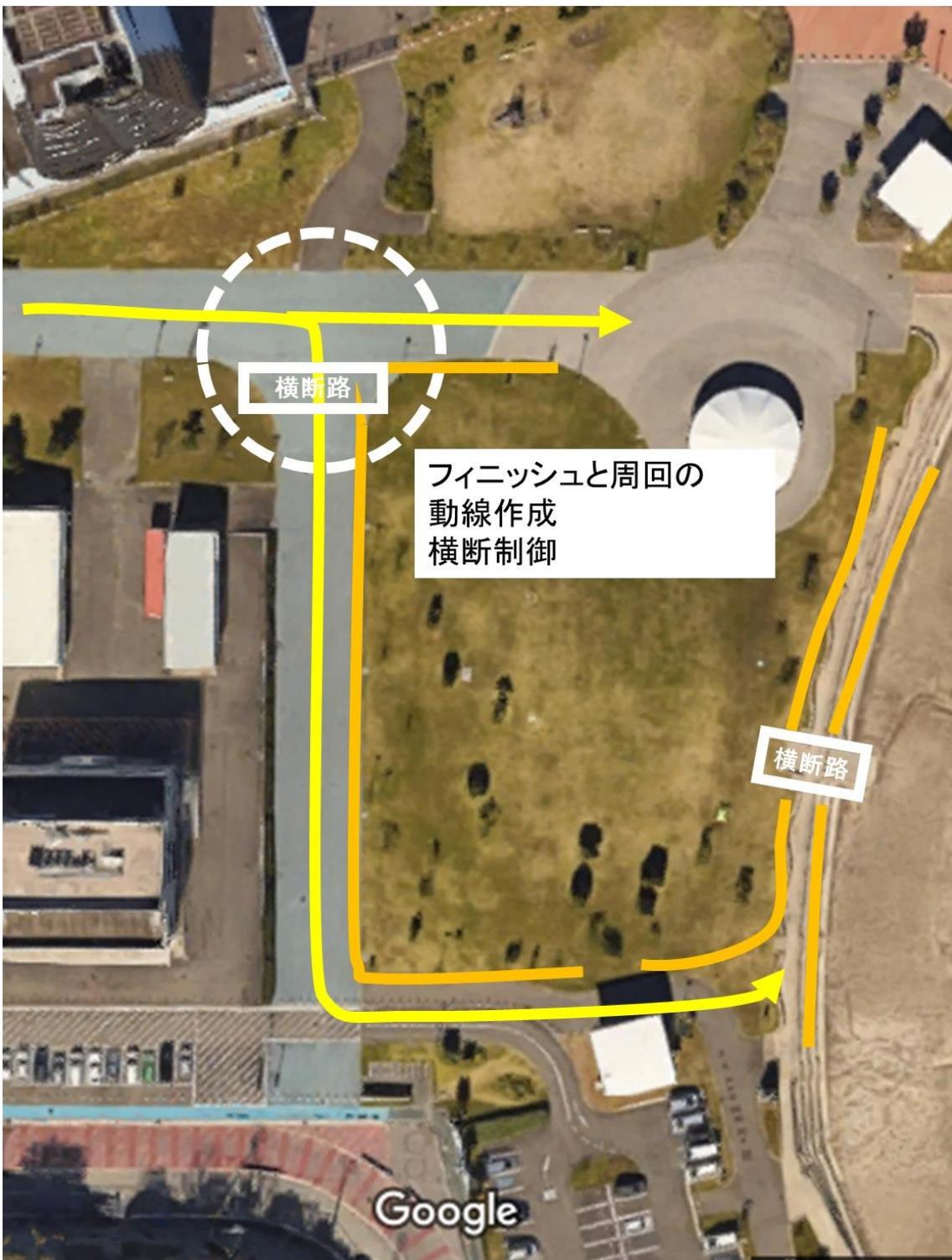
■ スタッフ配置エリア図



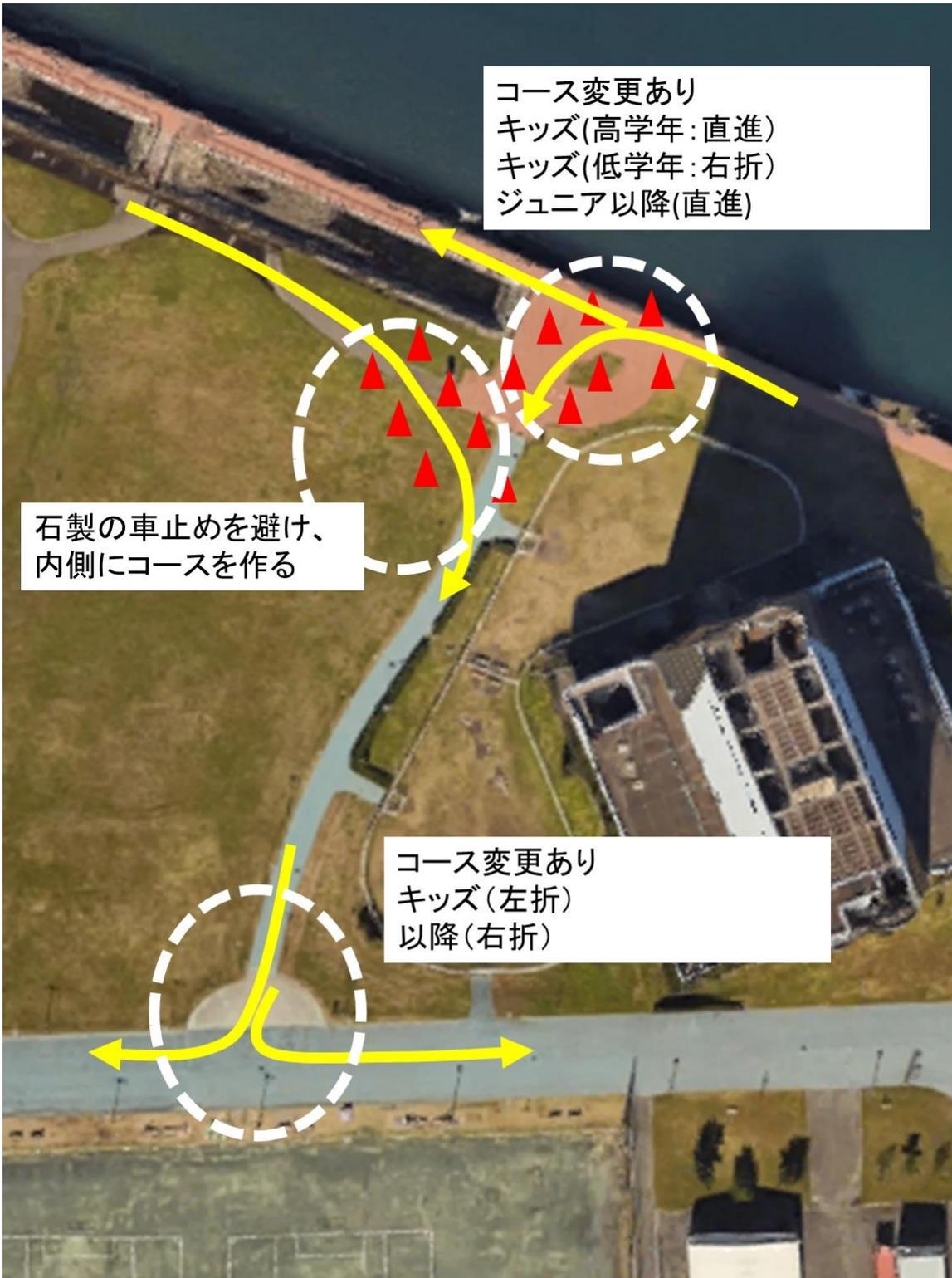
■ゾーンA



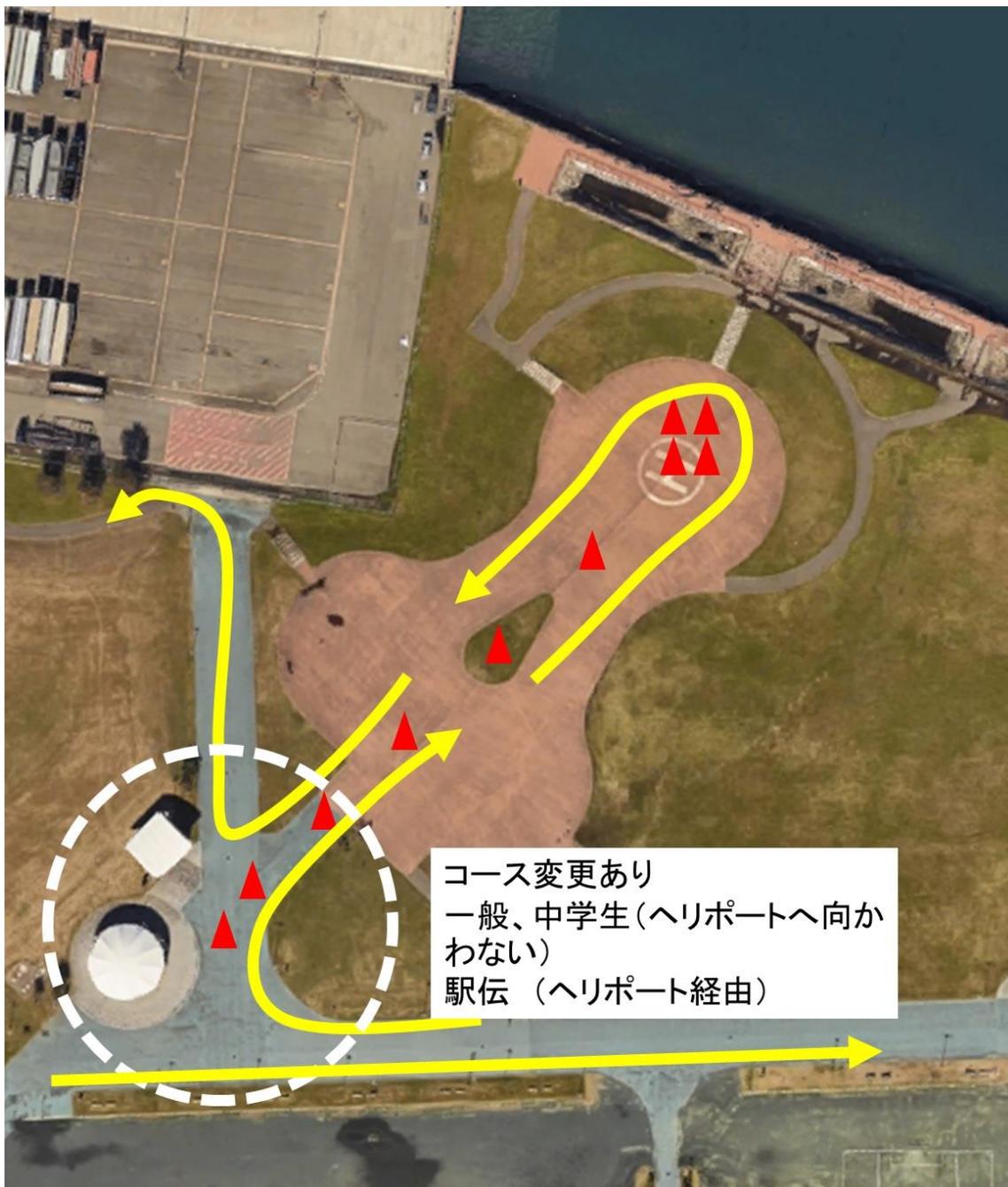
■ゾーンB



■ゾーンC



■ゾーンD



■ゾーンE



■ 業務詳細

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
先導・最後尾	陣川 学士 榎 幸喜	<ul style="list-style-type: none"> ・先導および最後尾を担当する審判員は、各カテゴリ別の先導か最後尾に付くかを事前に協議してスタンバイしてください。 ・先導および最後尾に付くのは次のカテゴリです。 キッズ、中学生、一般、エンジョイ、駅伝
ゾーンA	柳 志延 竹内 史	<ul style="list-style-type: none"> ・ランスタートから、本部テント裏を通るルートの担当です。 ・一般の方の通行も多く、横断路の制御が重要です。ボランティアスタッフと打合せの上、交錯が無いよう注意してください。 ・特にラン先導の前に、コース上に一般の方を入れないよう注意してください。 ・防波堤の折り返し付近の担当です。 ・折り返しでショートカットしないように注意してください。 ・ボランティアスタッフと協働して、業務を行ってください。 ・カテゴリにより、折り返すポイントが変わります。カテゴリ変更の時間に注意してください。
ゾーンB	三井 はるみ ↓ 鎌下 優一	<ul style="list-style-type: none"> ・フィニッシュ手前の担当です。 ・フィニッシュ動線と、周回動線が分かりやすいコース設営をお願いします。
ゾーンC	鎌下 優一	<ul style="list-style-type: none"> ・潮風デッキ中央付近の担当です。 ・担当エリアが広いので、特にボランティアスタッフと協働してください。 ・ドッグラン手前、石製の車止めを避けるようにコースを作成してください。 ・カテゴリにより、折り返すポイントが変わります。カテゴリ変更の時間に注意してください。
ゾーンD	三井 はるみ	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘリポートから芝生広場にわたるエリアの担当です。 ・担当エリアが広いので、特にボランティアスタッフと協働してください。 ・カテゴリにより、折り返すポイントが変わります。カテゴリ変更の時間に注意してください。
ゾーンE	三井 はるみ	<ul style="list-style-type: none"> ・最後の直線に入る角で、周回確認用ゴムバンドを配布します。ボランティアスタッフと業務内容を確認してください。 ・事前準備で、金属製のポールを格納する必要があります。鍵はレースディレクターに確認してください

ブロックとブロックが接する場所は、各ブロックの審判員が協議して境界を決定し、コース上に管理空白地点を発生させないよう対応してください。

- ・カテゴリにより一部ランコースが違うため、競技スケジュールに基づき担当ブロック内でのコース変更を的確に実施してください。前カテゴリのラン競技終了後速やかに次のカテゴリのランコースに変更してください。

(1)カテゴリ別のラン距離

- ・キッズ低学年(1～3 年生) 500m
- ・キッズ高学年(4～6 年生) 1.0km
- ・中学生 2.0km
- ・一般個人の部 2.0 k m
- ・一般駅伝の部 1 走 5.0km(2.5km×2 周回)
2 走 2.5 k m(2.5 km×1 周回)
3 走 5.0km(2.5km×2 周回)
- ・一般ひとりで駅伝の部 1 走 5.0km(2.5km×2 周回)
2 走 2.5 k m(2.5 km×1 周回)
3 走 5.0km(2.5km×2 周回)

(2)カテゴリ別の変更箇所

- ・キッズ低学年(1～3 年生) ラン折返し、潮風デッキ、メインプロムナード
- ・キッズ高学年(4～6 年生) ラン折返し、メインプロムナード
- ・中学生/一般個人の部 ラン折返し、ヘリポート
- ・一般駅伝の部 基本コース
- ・一般ひとりで駅伝の部 基本コース

- ・担当ブロックの準備を最優先で実施してください。準備の遅れているブロックがあった場合は、協力して早期に完了するよう対応してください。
- ・競技中においてもカテゴリにより当面選手が来ないと判断した場合には、自ブロックの運営に支障のない範囲で他のブロックの支援を適宜してください。
- ・ボランティアに任せられることは極力任せて、審判員は担当ブロック内を適宜巡回し競技に支障の出ないよう留意してください。
- ・ボランティアには、競技スケジュールを教えて役割を明確に指示し行動させてください。大きな声を出して選手の誘導や観客のコントロール等を積極的に担当させると共に、競技終了後に撤収する際には、担当ブロック内のコーンおよびコーンバー等の機材の集約も指示してください。もし、指示通り行動しない場合は注意をすること。それでも改善しない場合は、チーフやサブチーフに連絡してください。

(3)ボランティア対応

- ・ボランティアには、主に選手のランコース誘導と観客のコントロールを担当させてください。なお、現場の状

況を踏まえて審判員の判断により他の作業の担当をさせる等適宜対応してください。

- 担当ポジションは、配置図の通りですが、現場の状況や競技の進行により適宜担当ポジションが変更になることを事前に周知させておいてください。
- 担当ポジションに、ただ立っているだけでなく周囲の状況も常に注意してコース管理を行うよう指導してください。
- コースのショートカット、レースナンバーが正面に無い、ウェアのファスナーが下がっている等の選手を発見した場合は、レースナンバーを控えて審判員に報告するよう指導してください。
- 周回チェック用の輪ゴムを渡す際には、確実に漏れなく1本ずつ選手に渡すよう指示してください。

■ 競技規則について（ラン）

本大会は(公社)日本トライathlon連合競技規則および以下のローカルルールが適用されます。

- ランでは、上下ともウェアとシューズを着用すること。上下半身とも裸禁止です。発見した場合は着用させてください。
- シューズを履かずに裸足のまま競技することはできませんので、発見した場合はシューズを履かせてください。
- レースナンバーは正面に表示すること。ずれていたり見づらい場合等は直させてください。
- 前空き前ファスナー付ウェアの着用は可ですが、前ファスナーを下げた状態のまま競技を行うことはできません。発見した場合はファスナーを上げさせてください。
- 刺青(タトゥー)は、競技中露出させないようウェアで全て隠すよう指導してください。手首まである場合などは、長袖のウェアで隠して競技をさせてください。ワンポイントのタトゥーもテーピング等で見えないように工夫させてください。(選手への参加案内には明記されていませんので出来るだけお願いしてください)
- ヘッドフォンやイヤホンを装着したまま、競技を行うことは禁止されていますので、見つけた場合は、使用しないよう指導してください。

以上